



## 平成24年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所  
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年11月期第3四半期の業績(平成23年12月1日～平成24年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第3四半期	970	34.5	△131	—	△104	—	△105	—
23年11月期第3四半期	721	△60.2	△258	—	△231	—	△231	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第3四半期	△10.59	—
23年11月期第3四半期	△23.10	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第3四半期	2,559	—	849	—	33.2	—
23年11月期	2,563	—	956	—	37.3	—

(参考) 自己資本 24年11月期第3四半期 849百万円 23年11月期 956百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	—	—	0.00	0.00
24年11月期	—	—	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年11月期の業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350	11.9	5	—	15	—	5	—	0.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年11月期3Q	10,035,647 株	23年11月期	10,035,647 株
② 期末自己株式数	24年11月期3Q	39,035 株	23年11月期	24,899 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年11月期3Q	10,004,500 株	23年11月期3Q	10,011,246 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付書類】P2.「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(3) 追加情報 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	5
(4) セグメント情報等 .....	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6
4. 補足情報	
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	6
(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当社の売上高に関しましては、当社の主製品である油圧プレスが、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産であり、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きくなり、また当社製品は大型プレス機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレを生じてしまうのが当社の事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、当第3四半期累計期間の売上は、海外向け大型機械売上の健闘や国内市場の緩やかな回復もあり、前年同期（7億21百万円）を上回る9億70百万円を計上することができました。

利益面につきましては、売上増加もあり、原価低減を始め、人件費等諸経費全般に亘り削減に努めてまいりました結果、当第3四半期累計期間の損益は、前年同期の損失（2億31百万円）を半減させることができたものの、好採算物件が少ないこともあり、不本意ながら四半期純損失は1億5百万円となりました。

受注状況につきましては、現在回復途上にあり、第3四半期累計期間の受注高は、海外向けを中心に前年同期（12億19百万円）を若干ながら上回る12億75百万円の受注を確保することができ、受注残高に関しましても前年同期末（10億61百万円）と同水準の10億31百万円を確保できております。

なお、現在、大型受注案件の成約に向けて交渉中であり、今後の業績展開に期待をかけているところであります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、4百万円減少し、25億59百万円となりました。これは主として、現金及び預金が2億50百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1億71百万円減少及び減価償却費処理による固定資産が57百万円減少したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、1億3百万円増加し、17億10百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が2億62百万円減少したものの短期借入金が増加した3億55百万円増加したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、1億7百万円減少しました。これは主として利益剰余金が1億5百万円減少したことによります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年6月28日に公表した通期の業績予想については、平成24年10月5日（当決算短信の開示と同日）に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

なお、現時点での業績予想につきましては、平成24年10月5日に公表した内容に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」の適用

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,306,385	1,556,956
受取手形及び売掛金	321,363	149,664
原材料	21,261	14,154
仕掛品	26,849	11,769
その他	22,080	16,437
貸倒引当金	△2,600	△700
流動資産合計	1,695,339	1,748,282
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	316,200	300,099
その他(純額)	488,095	456,802
有形固定資産合計	804,295	756,901
無形固定資産	40,576	30,732
投資その他の資産	23,584	23,588
固定資産合計	868,457	811,221
資産合計	2,563,796	2,559,504
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	441,570	179,379
短期借入金	813,651	1,169,451
リース債務	16,745	16,745
未払法人税等	8,650	1,750
前受金	54,310	108,779
賞与引当金	—	15,600
工事損失引当金	—	3,750
その他	63,417	21,450
流動負債合計	1,398,344	1,516,906
固定負債		
退職給付引当金	73,670	70,698
リース債務	35,312	22,753
その他	100,120	100,113
固定負債合計	209,103	193,566
負債合計	1,607,447	1,710,473
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	453,025	347,082
自己株式	△4,010	△5,374
株主資本合計	956,171	848,863
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	177	167
評価・換算差額等合計	177	167
純資産合計	956,348	849,031
負債純資産合計	2,563,796	2,559,504

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
売上高	721,389	970,502
売上原価	787,326	902,571
売上総利益又は売上総損失(△)	△65,936	67,930
販売費及び一般管理費	192,216	199,696
営業損失(△)	△258,152	△131,766
営業外収益		
受取利息	47	59
受取賃貸料	46,764	46,764
助成金収入	10,696	8,393
その他	5,503	6,450
営業外収益合計	63,011	61,667
営業外費用		
支払利息	12,603	13,137
不動産賃貸費用	21,274	20,970
その他	2,265	—
営業外費用合計	36,143	34,107
経常損失(△)	△231,284	△104,206
特別利益		
貸倒引当金戻入額	700	—
特別利益合計	700	—
税引前四半期純損失(△)	△230,584	△104,206
法人税等	704	1,736
法人税等合計	704	1,736
四半期純損失(△)	△231,289	△105,943

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しておりますので、以下に関連情報につき記載いたします。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第3四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年8月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	698,666	22,723	721,389

当第3四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	899,711	70,791	970,502

2. 地域に関する情報

前第3四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年8月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
297,009	299,640	124,740	721,389

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第3四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	合計
413,492	557,010	970,502

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第3四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年8月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
DONGKUK STEEL MILL CO., LTD.	231,240
KIA MOTORS GEORGIA	123,690

当第3四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
HYUNDAI STEEL COMPANY	459,450
KIA MOTORS COMPANY	92,870

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報]

前第3四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年8月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況  
製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別	前第3四半期累計期間 (第111期)		当第3四半期累計期間 (第112期)		増 減		
	金額	%	金額	%	金額	%	
製品 売上 高	プレス	698,666	96.9	899,711	92.7	201,045	28.8
	その他の機械工事	22,723	3.1	70,791	7.3	48,068	211.5
	合計	721,389	100.0	970,502	100.0	249,113	34.5
	(うち輸出)	(424,380)	(58.8)	(557,010)	(57.4)	(132,630)	(31.3)
受 注 高	プレス	1,177,831	96.6	1,249,123	97.9	71,292	6.1
	その他の機械工事	41,463	3.4	26,671	2.1	△14,792	△35.7
	合計	1,219,294	100.0	1,275,794	100.0	56,500	4.6
受 注 残 高	プレス	1,024,269	96.5	1,028,424	99.7	4,155	0.4
	その他の機械工事	37,500	3.5	2,950	0.3	△34,550	△92.1
	合計	1,061,769	100.0	1,031,374	100.0	△30,395	△2.9

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移  
設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。